

日本にこんな学校があったらいいな

廣木 礼

学年にしばられない、自分に合った学びができる学校。それが私の理想の学校です。

まず、学年のへだてなく交流できる環境です。私は4年間暮らしたイギリスから帰国して、日本は上下関係が厳しいと思いました。今通っている小学校は運動会の時に、小学6年生が、私たち5年生におどりを教えるシステムがあります。普段は他の学年とは交流が少ない為、人見知りな面がある私は、どのように話せばいいのか、敬語を使うべきなのか、という風に戸惑いを覚えました。だから上下関係のことを理解しつつも、学年の違いを乗り越えて交流できる学校にしたいです。

さらに、学びの質を上げるために、それぞれに合った勉強法を取り入れたいです。得意教科や苦手教科でコース分けをし、学習のスケジュールもそれに合わせて変えていきたいです。最近、私の学校では算数のクラスをレベル別に分ける取り組みが導入されています。このように、児童一人一人に特化した教育をしたいです。でも、コース分けをしたからと言って、各コースの間に溝ができないように、道徳の時間やクラブ活動はコースは関係なく行い、校内での仲を深めていく学校にしたいです。

このように、校内での交流が多く自由で、一人一人に向いている勉強法で学べる学校があったらいいなと思います。